

## 太白区西多賀第二地区民生委員児童委員協議会

(平成 26 年 8 月 29 日掲載)

### (1) 西多賀第二地区について

西多賀第二地区民児協は、現在、民生委員・児童委員 22 名（主任児童委員 2 名含む）で、2 つの町内会連合会（17 町内会）の区域を担当しています。仙台市営地下鉄富沢駅周辺で交通の便が良く、大手スーパーが出店するなど、仙台市の住みたい地域上位にランクされている地区でもあります。最近マンション、アパートが林立し、住民も年々増えています。そのため、民生委員・児童委員の担当世帯数も増え続け、700 世帯以上を担当している委員もいます。団塊の世代といわれる 1947～1949 年生まれの方が今後 70 代になり、ますます高齢化が進むことが予想され、より充実した活動が求められる地区でもあります。

### (2) 活動の紹介

#### ①東日本大震災被災者との「ふれあいサロン」

震災から 3 年以上が経過した現在も、市外沿岸部の復興公営住宅整備の遅れ、被災地のかさ上げ工事の遅れから地元に戻れない方がたが当地区に多くいらっしゃいます。25 年度は仙台市社協と連携しながら被災者との「ふれあいサロン」を 3 回開催しました。内容は、1) 焼肉会、2) いも煮会、3) お好み焼き会です。回を重ねるごとに被災者と地域の方がたと交流が深まり、予想以上に好評でした。



被災地が復興して 1 日も早く故郷に帰れることを祈っていますが、被災地の復旧・復興状況は遅れ気味ようです。このような状況のなか、私たちができることを今後も継続し、被災者の心のケアに努めていきたいと思っています。

#### ②被災者を対象とした『ふれあいコンサート in 富沢』（本年 5 月 20 日開催）

「プロ演奏家の演奏を聞いてみませんか？」とのチラシを作り、被災者の方がたを招待しミニコンサートを開催しました。当民児協では初めての取り組みでしたので当日まで集客の面で心配していましたが、予想以上に大盛況でした。この会は第 1 部をコンサート、第 2 部は地域包括支援センターがオレオレ詐欺、悪徳商法防止の寸劇・講話を担当しました。1 部、2 部とも参加者の反応は上々、大好評で、多くの感動が寄せられましたので早速第 2 回の開催を検討したいと思っています。

大震災で故郷を離れて当地区で生活している方がたを対象に開催しました。今回の活動を通じコンサートなど心に残る催事は感動が得られると同時に、集客もできることから今後の活動の参考にもなりました。今年度よりオレオレ詐欺、送りつけ商法などの被害防止対策チラシを作成し、全町内会会員と高齢者世帯、一人暮らしの町内会会員外の方にも配布する等、民児協のみでも活動できることに積極的に取り組んでいくことを委員全体で確認しました。



地域包括支援センターによるアイスブレイクの様子